

酢酸が乾燥・高温耐性遺伝子を活性化させる

しおれにくい

耐暑性向上

スミバイタルV

使用方法

【育苗灌注】

定植の1~3日前に灌注処理する。

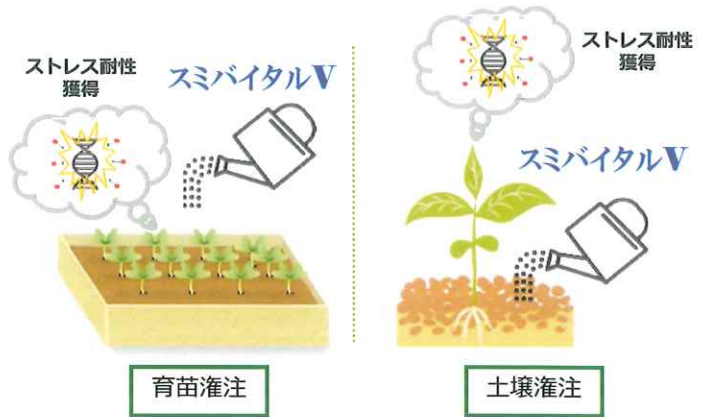
目安：500倍希釈 1L/セルトレイ

【土壌灌注】

本葉3枚以降で灌注処理する。

目安：500倍希釈 50~100L/a

スミバイタルVを根から吸収させると
乾燥・高温耐性遺伝子が活性化され
1~3ヶ月間効果が持続します。



高温乾燥条件下での試験

室温50℃ 湿度10% 72時間後



無処理区

処理区

注意点

- ・根からたっぷり吸収させる。
- ・土が湿った状態で使用する。
- ・植物が元気な状態で使用する。
- ※1：石灰硫黄合剤と混合すると、有毒ガスが発生する恐れがあり危険ですから混用は行わないで下さい。
- ※2：農薬と混用後は速やかにご使用下さい。
カルシウム成分などと結合する可能性があります。
- ※3：しおれや老化した状態での使用は生育を悪化させる可能性があります。

ブロッコリー
での比較栽培

処理区は無処理区
に比べて欠株が少
なく揃いが良い。



夏場の葉菜類の
苗定植に最適！



ドローン画像



被植部抽出



被植部画像



ドローン画像



被植部抽出



被植部画像

